

## 令和3年度 外国人研究者招へい事業(外国人招へい研究者(短期第1回)) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
GODELIER Eric フランス	矢後 和彦 早稲田大・教授	経営学関連	経営エリートと経営モデルの国際的伝播構造	2021/06/10～2021/07/30 (51日間)
BRESCO DE LUNA Ignacio スペイン	南 博文 九大・教授	社会心理学関連	記念碑と主観のカメラ撮影法: 文化生態学的アプローチ	2021/11/01～2021/12/06 (36日間)
CAMOS Valerie フランス	齊藤 智 京大・教授	実験心理学関連	時分割型リソース共有モデル: 認知の包括的理論の構築	2022/03/28～2022/05/08 (42日間)
DAHLBERG Gunilla Astrom スウェーデン	浅井 幸子 東大・准教授	子ども学および保育学関連	ドキュメンテーションによる創造的で探求的な保育の創出	2021/04/30～2021/05/19 (20日間)
BURDIN Gabriel ウルグアイ	神林 龍 一橋大・教授	公共経済および労働経済関連	労使コミュニケーションと長時間労働	2021/06/20～2021/07/23 (34日間)
CHIEN Pi-hsuan monica オーストラリア	松嶋 登 神戸大・教授	観光学関連	インバウンド・ツーリズムと持続的なエコシステム開発: コミュニティ崩壊の論理	2021/11/15～2022/01/13 (60日間)
MURTHY Viren 米国	野尻 英一 阪大・准教授	経済学説および経済思想関連	〈抵抗〉としての〈アジア〉の可能性: アジアにおける近代性批判を再考する	2021/06/05～2021/08/03 (60日間)
WAN Hooi Lai マレーシア	薄上 二郎 青山学院大・教授	経営学関連	デジタル化時代の国際人的資源管理—採用、教育訓練、モチベーション管理を中心として	2021/07/24～2021/09/11 (50日間)
PASHA Mustapha Kamal 米国	高原 孝生 明学大・教授	国際関係論関連	新型コロナウイルス禍における安全保障概念の再検討: 人間の安全保障概念を軸として	2021/06/26～2021/08/24 (60日間)